1 2 3 4 被保険者(申請者)記入用

				ラロエロゼハムンカル坦人はラフェック ナラフェック Pinn
被保	被保険者等	記号番号		記号番号が分からない場合はマイナンバーを記入してください
放保険者 申	記号・番号 (左づめ)			
申請者		(フリガナ) 		□昭和 年 月 日
情報	氏名			生年月日 口 平成
報		/ -		□ 和 □ 一
	住所	(〒 −	141	() 道(()
	電話番号	TEL ()	, via	
	(日中の連絡先)	TEL ()		
	□ 本申請書の	提出を事業主へ委任します。(委任	Eする場合は☑)	
<u>*</u>	給与振込口座	への給付を希望する場合は下	記に記入	
受取	本申請に基づ	バ給付金に関する受領を代理人	に委任します。	
受取代理人の欄	令和 年 申請者住所	月 日	代理人の氏名	
欄欄	氏名		代理人の住所	
			電話	
*	給与振込口図	<u></u> 医を利用する場合は、下記の構	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	
<u> </u>				る場合は☑ 利用しない場合は下記の欄を記入。)
泛		には登録から数日を要します。	(1),13 (3) (1),13 (1)	
指	金融機関		(銀行)(金庫)(信組)	(本店)(支店)
上口中	名称		(農協)(漁協)	(田張所) (本所)(支所)
壁		**		7
	預金種別 ————	普通 (左づめ)		
ш		▼上記申請者と同じ名義の口座を記入してくださ	い。姓と名の間は1マス空けてご記.	入ください。濁点(゜)、半濁点(゜)は1字としてご記入ください。
ш	ロ座名義 (カタカナ)			
			ГЕ	申請者記入用」は2ページに続きます。〉〉〉
 ※健	 :保使用欄			
		支給期間	- 世	務理事 事務長 担当者 事業所担当者
		自 令和 年 月 日		7.77.12.11
		至 令和 年 月 日	_ 日間	
		-		
支	傷病手	当金	延長傷病手当付加金	合計 受付日付印
給内				
訳				
† †	会保険労務士の			
	出代行者名記載相			
				(1/4)

1 2 3 4 被保険者 (申請者) 記入用

申			1)		2 発病	令和	年	月	日
申請内容	1	傷病名	2)		または 負傷	令和	年	月	日
容			3)		年月日	令和	年	月	日
	3	該当の傷病は病	気(疾病)ですか、ケガ(負傷)ですか。	1. 病気 (発症	病時の状況)				
				2. ケガ ➡ 負傷	原因届を併せ	てご提出	ください	1	
	4	療養のため休ん	だ期間(申請期間)	(令和) 年 月	ħ'	[^] ら !	日数		日間
	5	あなたの仕事の「 (退職後の申請の	内容(具体的に) の場合は退職前の仕事の内容)						
確認事項	1	上記の療養のたる報酬を受けました。または今後受け		1. はい 2. いいえ					
項		その報酬	と答えた場合、その報酬の額と、 支払の基礎となった(なる) ご記入ください。	令和 年 月 令和 年 月	•	から 報語	酬額		円
	2		または「障害手当金」を受給していますだ合、どちらを受給していますか。	か。 1. はい 2. 請求中 3. いいえ		. 障害厚生: . 障害手当:			
		受給の 及び基礎 「請求」	」または「請求中」と答えた場合、 要因となった(なる)傷病名 礎年金番号をご記入ください。 中」と答えた場合は、 は、基礎年金番号をご記入ください。	傷病名 基礎年金 番号 支給開始 □昭和		٦٠	手金 一ド		
				年月日 □令和	年 月	日	金額		円
		老齢または退職を	を喪失した方はご記入ください。) 子事由とする公的年金を受給しています 、その名称ご記入ください。	1.はい	→名称				
			」または「請求中」と答えた場合、 ∈金番号等をご記入ください。	基礎年金番号			手金ード		
			中」と答えた場合は、 公・基礎年金番号をご記入ください。	支給開始 口平成 年月日 口令和	年 月	日年	金額		円
		今回の申請は労災期間のものですが	災保険から休業補償給付を受けている か	1. はい 2. 労災請求中	3. いいえ				
			」または「労災請求中」と答えた場合、 求先) の労働基準監督署をご記入くださ					労働基準	監督署
		介護保険サービス 受けたとき	スを保険者番号	被保険者番号		保険者 名称			

「事業主記入用」は3ページに続きます。〉〉〉

事業主記入用

労務に服することができなかった期間を含む賃金計算期間の勤務状況及び賃金支払状況等をご記入ください。

事 】																																
業				出勤	յ →լ	ዟ 、 :	欠勤	<u></u>	<u>. 7</u>	休 E]→(٥,	有約	}→	<u>一</u> 有、	病征		<u></u> 待、	特礼	冨→	福、	病:	欠→	·×、	代	休-	→代					
業主が証	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
する	月	-									10		12	10	17	10	10	''	10	10	20			20					20	20	00	Ŭ
明するとこ	. ==	の地間に対して 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日															7	締	1		- 											
		こ記の期間に対して、																金計算 支払日					□当月									
Н		□ 日給月給 □ その他																-		- 1	口笠	Я		日								
ľ	上記の期間を含む賃金計算期間の賃金支給状況をご記入ください。																															
			. ;	期間					月		日			JF.		日				月	日			1	香金 詞	計算フ	方法	(欠荤	加控除	計算	方法等	等)
						単価			~	月		日	分	~	,	月	E	分		~	月		日分				ご記り					
	支給	区分							支給額						支給額					支給額												
	し	√│基本給 │																														
	た	通勤主当																														
	(する)	住居手当																														
		扶養手当																														
	賃 金			手	当]								
	内訳			手	当																											
		現物	給	₹																												
			計																													
	上記	のと	おり	/相違	韋なし	ハこ	とを	証明	する) 。						令	·和		年		月		日		旦当 夭 :							
	事業i	听所名	E地																													
	-	//// <u>-</u> 听名科																														
	-	主氏名																			電	話			()				

記入例

労務に服することができなかった期間を含む賃金計算期間の勤務状況及び賃金支払状況等をご記入ください。

#	被保	険者	氏名	5	健	保	太	郎																								\neg
秦				出勤	→ [٤.	欠業	h→:	灭、	休E] →	0.	有制	ô-	有、	病	诗一	待、	特	<u>-</u>	福、	病	欠一	+×,	代	休-	→代					
並が	5月	1	2	3	4	5	6	7	8		10		12	13	14	15		17	18	19		21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
囍.	- 月					100				待	待		0	×	-	×	×	×	0	C	×	×	X									
ずる.	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
اع											月給 口時間					時間	給	Т						締日:			В					
	上記の期間に対して、 賃金を支給しました(します)か? ✓ いいえ 給与の											and the second s						口 歩合給 賃金					全計算 支払日					口当月				
	上記の期間を含む賃金計算期間の賃金支給状況をご記入ください。																															
		期間							5月 9日						月	В				月	В	В			賃金	方法	游鳌穿	2H3W	方法	等)		
	*	区分					単価			~ 5月22日分					~ 月 日分 ~						月 日分											
	<u> </u>							+	支給額 0						3	支給蓄	Ä	\dashv		_ 8	支給	額		1								
	した							$^{+}$	0															1								
	(する)	住居	手当	i	t						- 3	0	Ť											1								
		扶養于 自					\top	0															1									
	賃金内訳	手当							0															1								
	内訳	手当						0															1									
		現料	現物給与						0]								
	at 0																							1_								
	上記	のと	おり	相通	なり	٦,,	とを	証明	する	5.						4	計	e	5 年	6	月	3	В	i i	担当	者名	С	C)	0	0	
	事業	所所	生地			那千	代日	田区	00	00																						
	事業			(株))_	-	0													17322	020			105							
	事業	主氏	8	155	会	Ξ	郎														T	設			()				

【被保険者の方へ】

む勤め先の事業所に証明を受けてください。資格喪失日以降の 期間に関する申請については、空欄でご提出ください。

【事業主の方へ】

- ② 労務に服することができなかった期間を含む賃金計算期間 (賃金計算の締日の翌日から締日の期間)の勤務状況について、出勤した場合は出で、有給の場合は有で、休日の場合は〇で、欠勤の場合は欠で表示してください。
- 3 給与の種類について、該当する給与の種類を選んでください。
- 4 賃金計算の締日および賃金の支払日をご記入ください。
- 5 労務に服することができなかった期間を含む賃金計算期間における賃金支給状況についてご記入ください。また、賃金支給状況がわかるよう、賃金計算方法や欠勤控除計算方法等をご記入ください。

「療養担当者記入用」は4ページに続きます。〉〉〉

1 2 3 4

療養担当者(医師等)記入用

.=	患者氏名																	
療養担当者	傷病名	(1) (2) (3)					療養の給 開始年月 (初診日)	ניו -	(1) 令和 (2) 令和 (3) 令和			年 年 年			月月月月			日日日
煮 医 師	発病または 負傷の年月日	令和	年	月	B	□発病 □負傷	発病また											
等 が	労務不能と認 めた期間	令和 令和	年 年	月 月	日から 日まで	日間	負傷の原	因										
意見を	うち入院期間	令和 令和	年 年	月 月	日から 日まで	日間 入院	療養費用	の別	□ 健保□ 自費		・費()	転帰		治癒 繰越		中止 転医
を記入する	診療実日数	В	診療日を 〇で囲んで ください。		月 12	3 4 5 6 7 8 3 4 5 6 7 8 3 4 5 6 7 8	3 9 10 11 1	2 13	14 15 16	17 18	3 19 20	21 2	2 23	24 25	26 2	27 28	29 3	0 31
るところ	上記の期間中に		主たる症状	大及び紀								年月日			年	Æ		日
ろ											退院	年月日	令和	1	年	F		日
	症状経過からみ		の職種につ	いて労	務不能と記	認められた	医学的な所	·見										
	人工透析を実施 または人工臓器 を装着したとき		ニ透析の実施 ニ臓器を装着		口平成	□令和 年 月	日		職器等 重類	□ 人ュ □ 人ュ □ 人ュ	骨頭	[エ関節 臓ペー の他(スメ	ーカー	-)
	上記のとおり相違 医療機関の所在地 医療機関の名称		: W.				令和	年	月		日							
	医師の氏名								電影	£		()				

記入例



【被保険者の方へ】

1療養担当者(医師等)の意見を受けてください。

【療養担当者の方へ】

- 2 複数の傷病名がある場合、(1)から主たる病名を順次ご記入ください。
- おおります。
 またの傷病名について、その傷病の初診の日をご記入ください。
- 4 治療期間でなく、療養のため就労できなかったと認められる期間とその 日数をご記入ください。また、<u>証明日以前の期間</u>をご記入ください。
- **⑤** 症状および経過、労務不能と認められた医学的な所見を詳しくご記入 ください。